

(2) 噴火現象の遠隔的・直接的な観測 レーダデータ分析

防災科学技術研究所

【背景】

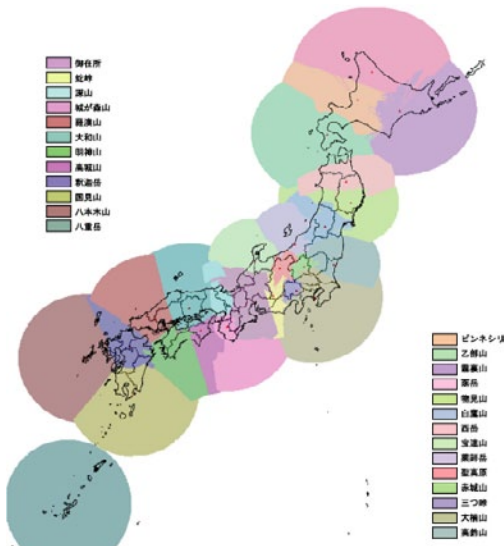
国土交通省河川局は26台の気象レーダを、気象庁は20台の気象レーダを全国に展開し24時間体制で降雨量観測をおこなっている。

【目的】

既存気象レーダを火山噴火の監視および噴煙の定量的な評価に利用できないか？

【方法】

霧島新燃岳噴火時の既存気象レーダの観測データを収集し解析する。



国交省河川局レーダ網



国交省国見山レーダ

国交省河川局国見山レーダ (2011.01.26 14:00-19:30 LST)

気象庁種子島レーダ (2011.01.26 17:00 LST)

